









様式第8号（第6条関係）

決	議長	局長	次長	係長	係員
裁				 	  

派遣承認要求書

令和4年6月24日

栗原市議会議長 殿

栗原市議会議員 菊地 広志



下記のとおり議員を派遣したいので、承認されるよう要求します。

記

日 時	令和4年7月5日（火）8時～令和4年7月6日（水）16時
派遣先	秋田県能代エナジウムパーク及び青森県酸ヶ湯キャンプ場
派遣目的	「風力発電施設の実地調査視察」◎鳴子六角牧場への風力発電所の建設計画がある。実際の実地調査予定地は栗原市の花山地区になる。風力発電所の実態と現状、色々の弊害等の問題を調査する為の視察。 「キャンプ場の実地調査視察」◎栗原市では第三セクターで、栗駒山耕英地区にキャンプ場を建設予定でいる。先進地のキャンプ場の形態や施設、規模や成功事例、運営方法などについての調査の為の視察。
経 費	宿泊費 7,300円（ホテルルートイン青森駅前）
派遣議員氏名	菊地 広志
議長依頼文の要否	要 <input type="radio"/> 否 <input checked="" type="radio"/>
備 考	



## 栗原市議会会派 視察行程表

日程：令和4年7月5日(火)～6日(水)

月日	行 程	発	着	摘 要
7/5 (水)	栗原市役所正面玄関集合・出発			レンタカー
	栗原市役所 ～ 道の駅 あきた港	8:00	11:15	道の駅 あきた港 秋田県秋田市土崎港西1丁目9-1 TEL:018-857-3381
	11:15～12:15 道の駅 あきた港 にて昼食			
	道の駅 あきた港 ～ 能代エナジウムパーク	12:15	13:15	能代エナジウムパーク 秋田県能代市大森1-6 TEL:0185-52-2955
	13:30～15:30 能代エナジウムパーク 行政視察			
	能代エナジウムパーク ～ ホテルルートイン青森駅前	15:30	18:00	ホテルルートイン青森駅前 青森県青森市荒川南荒川山地内 TEL:017-731-3611
7/6 (木)	ホテルルートイン青森駅前 ～ 酸ヶ湯キャンプ場	8:30	9:30	酸ヶ湯キャンプ場 青森県青森市新町1-1-24 TEL:017-731-3611
	10:00～12:00 酸ヶ湯キャンプ場 行政視察・昼食			
	酸ヶ湯キャンプ場 ～ 栗原市役所	13:00	16:00	

様式第10号（第7条関係）

視察研修結果報告書

4年7月11日

栗原市議会議長 佐藤 千昭 殿

会派に所属しない議員  
氏名 菊地 広志



視察・研修した結果について、下記のとおり報告します。

記

- 1 期 間 令和4年7月5日～6日
- 2 視察研修先 ① 能代エナジウムパーク（新能代風力発電所）  
② 十和田八幡平国立公園 酸ヶ湯キャンプ場
- 3 目 的 ① 栗原市に建設予定のある風力発電施設の実物視察と  
再生可能エネルギーについての考察。  
② 栗原市に設置予定のキャンプ場の先進地事例の考察。
- 4 調査研究内容 別紙の通り。
- 5 参加議員 菊地 広志



## 調査研究内容

### 1 東北電力 能代エナジAMPパーク（新能代風力発電所）

「〒016-0807 秋田県能代市字大森山 1-6」

大崎市鳴子の六角牧場と、栗原市花山地区に建設計画の有る風力発電施設についての考察を深める為に、現在実際に稼働中の「新能代風力発電所」に調査視察に伺った。能代沿岸に24基もの風車が立ち並び稼働している様子は、まさに圧巻であった。現在稼働中の施設は単機出力が600kwのドイツENERCON社製の発電機で、2001年に稼働した設備との事だ。昨年度よりブレード改良型の単機出力2,300kwの機器にリプレース中との事で、最新型の発電機施設7機を視察してきた。ブレードの直径は82mで既存の施設の倍の大きさになる。かなりの強風でも風切り音も感じられず、静かにブレードは回転していた。低周波による健康被害も無いとお話ではあったが、現地で真下に居ても何も変化は感じる事は無かった。景観については沿岸部や洋上に設置している視察先と、山の上に計画されているのでは、色々と感じ方も違うと思うが、能代市民からは反対の声はさほど出なかったとの事だ。その他も細かな問題はあるようだが、再生可能エネルギーの必要性も考慮して、計画予定の有る風力発電事業を精査しながら対応して行かなければと感じた。

### 2 十和田八幡平国立公園 酸ヶ湯キャンプ場

「〒030-0111 青森県青森市荒川 南荒川山地内」

栗駒山に設置計画のあるキャンプ場の必要性や課題、施設規模の参考の為に、先進事例である酸ヶ湯キャンプ場に視察調査に伺った。ここは環境省からの依頼を受けて、酸ヶ湯温泉系列で委託運営しているとの事だ。国からの依頼との事で施設は充実していた。芝生サイト、固定サイト、オートサイトの3種類の場所があり、それぞれが分かれて設置されていた。芝生サイト以外は電源、水道、排水施設が完備されており、オートサイトは車両が1区画につき1台までで5区画あり、フリーサイトは利用定員100名までで、車両乗り入れは不可、週末はほぼ満杯との事だ。風呂は直ぐ近くの酸ヶ湯温泉が契約料金で利用でき、汗をかいても心配は無いとお話だった。八甲田の山々をパノラミックに見渡す開放的な施設だが、営業期間は6月下旬より10月下旬までとの事だ。市の指定管理で営業する条件とは違うが、こんな素晴らしい施設のキャンプ場ならば、僅か5か月の営業期間でも黒字経営が出来ると感じた。